かたひがし

昭和51年8月15日
第 163 号
発行
新潟県西蒲原郡潟東村
印刷
北洋印刷株式会社

＜村の人口＞

総人口	6,398人
男	3,138人
女	3,260人
世帯数	1,203

昭和51年7月31日現在

待望の潟東しあわせ音頭発表会おえる

去る七月十八日、潟東中学校体育館において、潟東しあわせ音頭発表会が、午後二時、公民館長の開会のことばで第一部の発表会、第二部の歌謡ショーと二時間にわたり開催されました。かねてからの希望であった、わたしたちの村の歌、踊り、それがこの日、この会場で花を咲かせた。そこで、村の歌、踊りの誕生までの経過を……。

村のうた、踊りが欲しいという声がきかれていた、以来、昨年の春より婦人団体や青年団体を中心にして、村のうたづくり運動が高まり、村に対しても強い要望が出されました。

この声を受けて潟東村社会教育委員、公民館運営審議会では、村のうたをつくることについて検討した結果、是非村のうたをつくろうとの結論に達し、村当局と村議会にあて要望が出されました。

更に公民館では、村内各種団体の意向を伺いながら、隣接町村の歌などを照会し資料づくりを進めました。九月には、この村のうたづくりの仕事は公民館が担当することに正式に決め、公民館では、運営審議委員のなかから小委員会を組織し仕事を進めました。

そして、この村のうたづくりを広く村民のみなさんに紹介し、村の歌づくりのムードを盛り上げてもらうため、村のうた、歌詩募集を行ないました。

この企画には、十二月十五日のしめきりまでに二十編の作品が寄せられた。この応募作品を慎重審査の結果、入選五編がえらばれました。

一方、うたづくりの方は、いろいろ検討を重ね、町や村のうたづくりでは日本全国に見事な実績を持つ、東京都港区赤坂株式会社東京企画に製作を依頼し、今年の四月一日、森社長との間に村のうた、踊り及びレコードの製作について正式契約を行ないました。

その後、東京企画では鋭意うたづくりを進められ、先きに募集したみなさんからの村のうたを参考に、潟東しあわせ音頭が完成し、四月十五日、東京赤坂のコロンビアレコードスタジオにおいて、村議会、公民館などの代表立合いのもと、大川栄策の見事な熱唱により、無事レコードの吹きこみを終る。

六月五日には、踊りの振付をされた榊原先生をお迎えして、西小学校、潟東中学校の二会場で、おおぜいのみなさんからお集りいただき、潟東しあわせ音頭の踊りの講習を行ないました。

この間、潟東村のマークをデザインした村のゆかたとレコードの配布を全部終わって、七月十八日、潟東中学校体育館において盛大な発表会が開催されました。

これからの夏の盆おどりなどでは、わたしたち潟東村の歌、おどりで楽しく過ごせると思います。

潟東村消防団四年連続優勝
西蒲原地区ポンプ操法競技大会

第五回を迎えた西蒲原地区ポンプ操法競技大会が八月一日岩室村で行なわれました。県大会出場の予選をかねての大会であり、郡内十一町村の代表と技を競い、厳しい審査をうけました。

この結果、潟東村消防団は、この小型ポンプ操法部門で四年連続優勝しました。潟東村消防団（第十一分団）は来る八月二十二日、加茂市で行なわれる県大会に出場し、県下各地の強豪と操法を競うことになっております。

〔競技の結果〕
一位 潟東村消防団（三七点）　二位 味方消防団（四四点）
三位 月潟消防団（四八点）
操法大会出場選手 指揮者 児玉昇一
操法員 大谷義一、笠原彰
高島紀久雄、富井民雄

潟東村農民米価抗議集会開催される

農協組合長 大越大太郎氏

昭和五十一年産米政府決定米価は農民無視の低米価故、潟東村農政対策協議会は去る七月二十九日午前九時、潟東村農業会館に於いて、各種団体の代表者の御参集を得て低米価抗議集会を開催致しました。

経過報告

政府は繰越米の増と、食管赤字の増、それに物価の値上りを理由に米価を決定したうえの事ですが、先ず、食管赤字の内容を見る時、五十一年度の食管予算は七、四三七億円でありますが、生産者、消費者の売買逆ざや分三、七八九億円で約半分強でありますが、此の中で米消費拡大の為の学校給食用一万一、〇〇〇トン、三五%値引きで販売する行政費七億八、三〇〇万円が含まれて居ます。

集荷経費、運賃、保管料、自主流通米、銘柄奨励金等一、八一五億で、其の他、麦の輸入食料の経費、八四九億で、小麦四二三万トンの経費が主なものであります。

食管会計の中身は複雑なもので、米だけの売買逆ざやが七、四三七億であるとの印象を一般国民に与える様な宣伝をしているとしか言えないのであります。

御承知の様に米の検査官二万一千人と各県や、食糧庁長官等の人件費一、三〇〇万円もこの中に入って居るので、人件費類等は当然一般会計から繰入れるべきであると思われます。

例えば、国の予算で食管特別会計と同じ（管理）特別会計に分類されている。国立学校特別会計や国立病院特別会計と比較してみましょう。

国立学校の場合、授業料の収入一、〇二四億で先生方、十一万人の人件費は賄いきれず、国の当然の経費として六、四五一億円の繰入れが行なわれております。

また、国立病院特別会計にしても診療収入では足りず、国の当然支出として毎年一般会計から繰入れを行っています。今年も五〇一億を支出しています。

其の意味では、国民の主食を安定的に確保、管理する食管会計の人件費九九五億円の負担は当然、国として一般会計から繰入れるべきであると思われます。

今、ひとつ不思議な事は、アメリカから買入る麦の差損八五七億でありますが、自国の農民に再生産に支障のない米価決定が出来ない。ブザマな政府が輸出国の農民に八五七億のお金を出す。其の心情が理解出来ません。我等働く農民として断じて許す事の出来ない暴挙であると思われます。以上一言申し上げて経過報告と致します。

産米改良共励会について

農業振興協議会

一、目的
消費地においては良質米に対する要望が極めて強くなっていることから商品価値の高い良質米を大量に生産、供給して本村産米の声価をさらに高める。

二、対象部門
「個人の部」及び「集団の部」の二部門とする。

三、審査基準
十月三十一日現在の上位等級米出荷率（三等米以上）及び銘柄米出荷率（越路早生、コシヒカリ、越みのり、ホウネンワセ）の出荷状況について審査する。

四、表彰
(1)個人の部
出荷数六〇俵以上の農家から審査基準により上位者十名表彰する。
(2)集団の部
審査基準により上位三集団表彰する。

議会トピックス

自治功労者表彰される

7月19日，新潟県自治会館において開催されました，第28回定期総会において多年議会議員として地方自治の振興発展に尽された功績により，新潟県町村議会議長会会長小熊宣義殿より潟東村は3名のお方が表彰されました。

表彰者 加藤俊夫殿
渡辺寅平殿
武田武殿

ゆっくり走ろう 越後路を

恩給法の一部改正について

「傷病者遺族特別年金」について

昭和二十九年四月一日以降に傷病年金受給者（第一款から第四款症）並びに特別傷病恩給の受給者で特別項症から第一款症までの方が平病死をされ、その遺族の方が扶助料を受給していない場合に一〇万円の年金が支給されることになりました。

「扶助料年額加算請求」について

普通扶助料を受ける者であって、その扶養遺族である子供が十八才未満のもの十八才以上二十才未満の不具廃疾のもの又は二十才以上の不具廃疾で生活資料を得るみちのないもの等の場合、扶助料に加算措置がとられることとなりました。

「援護法」の一部改正について

不具廃疾の程度が公務傷病にあっては第一款症から第五款症まで、勤務に関連した傷病にあっては特別項症から第六項症までの障害年金受給者が当該給付の支給事由である傷病以外の事由により平病死した場合にその遺族に遺族年金等が支給されることになりました。（年額一〇万円）

庁内行事

日	行事	場所等
8月15日	成人式	農業会館
20日	糖尿病検診（対象 総合検診時の尿検で異状のあった人）	〃 午前七時半～十一時
24日 25日	婦人検診（対象 三十～六十五才の全婦人）	農業会館
25日	写生大会	公民館・児童館主催
26日	読書大会	公民館主催
29日	囲碁・将棋・俳句会	〃
30日	結核精密検診（対象 総合検診時レントゲン間接撮影で異常のあった人）	農業会館
30日	成人病検診（対象 総合検診受診者で精密検診を受けた人）	農業会館

くらしと税金

秋季農業用軽油免税証交付のお知らせ

農業者で収穫用機械（コンバイン、ハーベスタ、バインダー等）に軽油を使用する場合には、次のように軽油免税証を交付します。
なお、免税証を申請する場合には、次の点に留意して下さい。

一、軽油以外の油、たとえば、ガソリン、ハイオク、灯油等を燃料とする機械は免税の対象になりません。

二、免税軽油の引取は、免税証と引換えに行なわれなければなりませんので、申請以前の軽油引取分は免税の対象になりません。

三、以上二つのことに違反した場合には、地方税法の罰則規定が適用されます。

記

○日時 八月七日から九月二十五日まで毎週土曜日午前九時から十一時半
○場所 巻財務事務所間税課
○申請当日持参するもの
(一) 村長の発行する機械（所有）証明書
(二) 村長の発行する耕作（面積）証明書
(三) 印かん（共同申請の場合は全員の印かん）
(四) 農業用免税軽油使用者証を所持している者は、その使用者証（巻財務事務所）

★ごみは水分を十分に切り集積所へ出しましょう。

仲間たち

シャトルを追う

荒い息の中、汗だくになってコートを駆け、ラリーの応酬ドライブ、相手の隙をついてスマッシュが決まる。やられたら、やり返し、精いっぱい動きまわる。

苦しさも相手との根くらべ、自分との戦いである。せり勝った時の嬉れしさ、全力を出した時のさわやかさ、そして相手をたたえる。みんなシャトルを追うことが大好きな者ばかりである。

潟東バドミントンクラブ結成三年目、毎週火曜日と木曜日、潟東中学校に午後八時より、各自仕事を終えて次々と集まってくる。冬期、農繁期の外は、いつも十人から十五人位集まり年に数回の練習試合と夏期キャンプが楽しみ。

最近ようやく体育館にコートラインを引くことが出来てみんなはりきっています。メンバーは本村の他に新潟、吉田、巻、燕の各方面から多く集まってくる。学生時代にバドミントンをやっていた人が全体の半分位で、初心者からでもだいぶ上達した人がいます。

「バドミントンが好きな部員の方に聞いてみました」……「バドミントンを通しての仲間づくりの場、バドミントンは個人対個人である。しかし、バレーボールのチームワークとは違うものがあります。コートに入れば敵同志でも、全力を出し合った者の心の通い合い、そんな中に仲間が生まれてくる。強くなりたい人も、楽しみながらやる人も、一緒になって汗を流す。そのことで友達になってゆく。そんな仲とバカな冗談を言ってふざけたりすることが本当に楽しい」……というバドミントン好きな仲間たちである。

来たれ若者!!

私たちと一緒に汗を流し、友達になりませんか?現在メンバーは十九才から二十三才位で半分は村外の人です。

初心者、経験者共に大歓迎、お気軽に遊びに来て下さい。

わたしの副業　その三

横戸の広木さんは、田植えが終わり、秋のとりいれまでの比較的農閑期を副業として、みょうがの栽培出荷を行っておられます。稲作転換のおり栽培にふみきって四年目である。

収穫は、七月中旬から八月下旬と、毎朝、昼の二回みょうがの木をわけてゆくと、ピンク色の頭をのぞかせているのがかわいい。

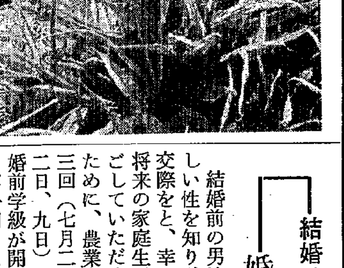
本来、野生の植物なので栽培もめんどうでないのが利点で、葉いもちの予防をするくらいで、数多くしない。

取材をお願いし、高速道路わきにある畑に行ったが草丈の高いみょうがの木ばかりで、広木さんの姿はみえなかった。

確かこの場所なのに…。「広木さん」と呼ぶと、「はーい」と言って姿が見えた。……「実のりの秋までちょうどいい仕事ですけど食用菊のように花を見ながら収穫するのとちがって、地の中のものを収穫するのですから、大きなミミズにビックリしながら収穫しています」……と、笑いながら語ってもらえた。

潟東村園芸組合の青果物は七部門、九品目で構成されている。

部門	品目	栽培者	栽培面積
一	いちご	三三名	一九〇アール
二	食用菊	六〇名	二六〇アール
三	きゅうり	一〇名	一七アール
四	きのこ	五名	
五	えだ豆 しゅん菊		
六	メロン なんばん	一四名 一六名	一二アール 二〇アール
七	みょうが	一〇名	三五アール



結婚前のあなたに

婚前学級開演される

結婚前の男性、女性が正しい性を知り、明るい男女交際をと、幸せな結婚へ、将来の家庭生活を健康で過ごしていただく心の準備のために、農業会館に於いて三回（七月二十三日、八月二日、九日）のシリーズで婚前学級が開演されました

第一回目は、七月二十三日に新発田保健所長でおられる猪股省吾先生から、「男女の性について」というテーマで、幼児期の親の性のしつけ、小学生、中学生の男女の生理、そして、幸福な結婚生活を送るための性知識、これらをおもしろく、それでいて新しい知識を与えるという話で、笑声と感嘆の講演会でした。中に、近年、オートバイ、シンナー遊びなどで性にふりまわされている若者が多くなってきている。

精神的な母親からの自立の時期に、勉強、あるいは仲間とのスポーツで健全な心と体を作っていくことが必要でしょう。そして将来の結婚を考えた場合、バランスのとれた結婚は、愛情性、子供の三つがそろったものが幸福な結婚生活といわれます。

新聞紙上、何度かとりあげられました、産んだばかりの赤ちゃんをポリ袋に入れてゴミ箱にすてたり、コインロッカーの中にすてたりした事件など、まったくいたましいことです。

若者のあいだに広まっている、フリーセックス、好きだから一緒になった、だけでなく、愛情で結ばれた性で生まれた子供をかわいがり育ててゆく。これがバランスのとれた状態なのです。セックスは男性の自己本位のものであってはこまる、女性に対する思いやりが必要であり、自分達の愛情をいかに豊かにするかが大切でしょう。

この講演は男女の性というテーマでありましたが結婚前の男女にかかわらず、年輩の方が聞いても、「なるほど」とうなずく講演ではなかったかと思われます。

保育園児の募集について

西部保育園は、まだ定員まで余裕がありますので、九月一日からの入園園児を募集いたします。入園を希望される保護者の方は、役場住民福祉課又は西部保育園へ御相談下さい。

育だて友情

子供会、キャンプ大会に参加して

遠藤子供会指導員　大島富治

日常生活では得がたい野外での規律ある共同生活を通じ子ども同志が一層の交流を図る目的で公民館主催で七月二十六日、二十七日村交通公園予定地で、キャンプ講習会が開らかれた。遠藤、三方、井随の子ども会四、五、六年生六〇名が参加した。暑い真夏の陽光もなんのその、子ども達は初めてのキャンプに胸おどらせ楽しそうな笑い声をひびかせながら、ぞくぞくと集まってきた。三時、キャンプ村の村長（公民館長）のあいさつに始まり、続いて講師鈴木先生の実技指導キャンプ設営の基本的説明熱心に勉強する子ども達は早くも夜が楽しみだなあと言う声もとぶ。五時、各班毎に夕食の準備にかかる。その日の献立はカレーであった。飯ごう炊飯をする者調理する者ときめられた持場を守り、力を合せ食事づくりに取組んだため、私達の思ったより早く出来、自分達の手でつくった料理を野外で美味しそうに食べていた。食事の後始末を終った時は、長い夏の日も暮れ辺りは真暗。子ども達は営火場に移動する。厳粛なふん囲気の中に火の神より四人に分火された火はファイヤーに点火された。親睦の火は赤々と夏の夜空をこがす。火の回りで班毎の出し物は歌、ナゾナゾゲーム等楽しい一時であった。最後はフォークダンス、その頃には営火の炎も小さくなり友情と団結を誓いあい全員静かに退場、テントに入る。就寝は十時半だが、楽しくてなかなか眠れそうもない。各テントの中からは友情の笑い声がいつまでも続く。寝しずまったのは二時、指導者の私達は一睡もしなかった。起床六時、朝のつどい、ラジオ体操、朝食、特に朝のナス汁が美味しそうであった。九時、キャンプも終り、友情の火はいつまでもと約束し、手をふって別れを惜しんでいた。二日間の野営生活、野外活動を通じて基本的行動温かい友情や深い人間関係を身につけた事は大きな成果だったと思う。

年金担保貸付のご案内

年金担保貸付とは、厚生年金保険、船員保険または国民年金の年金を受けている方が、その年金を受ける権利を担保にして小口資金の融資を受ける制度です。

〔利用できる方〕

次の年金証書を持っている方で、現在年金の支払を受けている方に限り利用できます。

○厚生年金保険証書
○船員保険年金証書
○国民年金証書（国民年金のうち福祉年金を受けている方は利用できません）

〔融資の条件〕

(一)融資を受けられる額

支払年金額の一・五倍以内で、最低十万円から最高七十万円までの範囲です。（一万円単位）

(二)利率

年七・五パーセント

(三)返済方法

返済は年金の支払金の全額をもってあてられます。事業団が、直接支給庁から年金の支払金の全額を受領することになりますので、返済が終了するまでは年金の支払は受けられません。

(四)担保

年金給付の受給権が担保となります。

(五)保証人

連帯保証人が一名必要です。

〔申込みの受付期間〕

昭和五十一年度の申込み受付期間等は、次のとおりです。なお、年金の種類によって申込みの受付期間が異なりますので、ご注意ください。

年金の種類	申込み受付期間	融資日
厚生年金保険および船員保険	昭和51年10月1日〜10月15日	昭和51年11月27日
	昭和52年1月4日〜1月14日	昭和52年2月28日
国民年金（老齢年金、通算老齢年金）	昭和51年10月1日〜10月15日	昭和51年11月27日
	昭和52年2月1日〜2月15日	昭和52年3月28日
国民年金（障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金）	昭和51年11月1日〜11月15日	昭和51年12月22日
	昭和52年2月1日〜2月15日	昭和52年3月28日

くわしいことは住民福祉課年金係でおたずね下さい。

うぶごえ　（7月中届出）

なまえ	生年月日	保護者	住所
小林　健二	51.6.26	伸児	熊谷
渡辺　孝行	51.6.30	藤男	卯八郎
杉山　道雄	51.7.12	達男	南
冨井　正樹	51.7.7	一成	五之上
鷲尾　勇	51.7.19	富寛	井随
佐藤　学	51.7.20	康栄	今井
田辺　清志	51.7.22	吉夫	称名

おくやみ　（7月中届出）

なまえ	なくなられた日	年令	住所
谷川　ムメノ	51.7.12	68	五之上
杉山　トキ	51.7.14	69	南
小林　熊雄	51.7.22	80	山口新田
小林　ナヲ	51.7.29	83	熊谷

「家庭児童相談室」利用のお知らせ

西蒲原社会福祉事務所では、常時「家庭児童相談室」を設けて、子供の問題について、困っていられる方なやんでいられる方の、どんな小さなことでもご相談に応じておりますので御利用下さい。

一、性格、習慣の相談
二、知能、言語の相談
三、学校（保育所）の生活の相談
四、非行の相談
五、家族関係の相談
六、環境福祉の相談
七、身体障害の相談
八、その他

子供を心身ともにすこやかに育てるための相談。

◎相談は、直接家庭児童相談室をお訪ね下さい。都合で相談室を訪ねることができない方は、手紙や電話でも結構です。
◎秘密はかたく守りますので、ご安心下さい。
◎相談は、すべて一切無料です。
◎相談日は、毎週月〜金曜日午前九時〜午後三時まで
◎相談室の場所
巻町大字赤さび字谷内
県総合庁舎二階　TEL（〇二五六七―二―五一一一）

夏バテを追放しよう

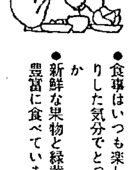
夏バテはしていませんか?夏はとかく水分のとりすぎで食欲がなくなるものですね。食生活、健康管理に注意して、元気な毎日を過ごしましょう。

夏バテ防止には次のことにご注意下さい。

①早寝早起き、昼寝の励行
②ラジオ体操、早朝マラソン、散歩などで適度の運動を。
③海や山で積極的な体力づくりを。
④夏バテ予防に、牛乳、豆類、色の濃い野菜（ピーマン、人参、かぼちゃなど）をたっぷりと。
⑤水分のとりすぎは食欲不振のもと、適量を回数多く。
⑥週一回は冷蔵庫の棚下しと消毒で食中毒の予防をして下さい。（うすめの漂白剤液で庫内をふく）

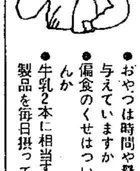
あなたの食生活は年代に応じてこんな配慮を

学童期



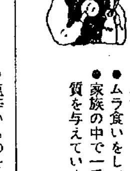
●食事はいつも楽しくゆったりした気分でとっていますか
●新鮮な果物と緑黄色野菜を豊富に食べていますか

幼児期（3〜5才）



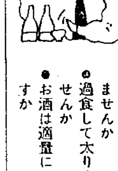
●おやつは時間や量を決めて与えていますか
●偏食のくせはついていませんか
●牛乳2本に相当する牛乳・乳製品を毎日摂っていますか

中学・高校生



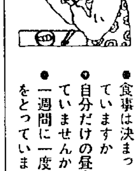
●朝食をぬいてはいませんか
●ムラ食いをしていませんか
●家族の中で一番多くたん白質を与えていますか

青壮年期



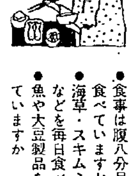
●塩辛いものをとりすぎていませんか
●過食して太りすぎてはいませんか
●お酒は適量にとどめていますか

主婦・妊婦



●食事は決まった時間に食べていますか
●自分だけの昼食に手を抜いていませんか
●一週間に一度はレバー料理をとっていますか

老年期



●食事は腹八分目にゆっくり食べていますか
●海草・スキムミルク・小魚などを毎日食べていますか
●魚や大豆製品を十分に食べていますか

停電のおしらせ

八月十九日（木）午前八時から十二時まで、次の部落が停電します。井随、熊谷、山口新田、水沢新田、島方、五之上。なお、当日、役場も停電しますので、印鑑証明、戸籍証明等は出せませんのでご注意下さい。